

『事業構造革新に向けた組織強化 および 人事異動』発表

株式会社 ヨコオ
東京都北区滝野川 7-5-11
TEL:03-3916-3111(代表)

■要 旨

株式会社ヨコオ（東証1部上場・電機）はこのたび、全社の事業構造革新を加速させるため、事業組織の改編およびそれに伴う人事異動を行います。

発令は、2002年10月1日付。

■概 要

- ①全社の事業構造革新の主管部門である「事業企画室」の陣容を強化する。
- ②事業構造革新のためのコア技術であるマイクロウェーブ技術の強化・深耕を目指し、「マイクロ波応用技術部」を設定する。
- ③従来の5事業部（①VCCS事業部：自動車関連部品事業、②PCA事業部：携帯電話等パーソナル通信用アンテナ事業、③FC事業部：民生機器用ファインコネクタ事業、④回路検査用コネクタ事業部：基板及び半導体検査用微細コネクタ事業、⑤MICO事業部：高周波系コンポーネント事業）のうち、MICO事業を廃止して他4事業に集約・再編成する。

当社では今回の組織強化を機に、従来より取り組んでいる全社事業構造革新をさらに加速させ、事業の安定的・継続的拡大を目指す。

■具体的内容

- ・当社では全社事業構造革新を目指し、既に複数の重点プロジェクト（既存事業の事業進化プロジェクト／新事業開発プロジェクト）を設定・推進中ですが、この推進パワーを強化するため、事業企画室に役員・幹部を補強し、当重点プロジェクトの推進を主導する体制とします。
- ・また、上記事業企画室主管の全社重点プロジェクトでは、マイクロ波応用の製品事業領域が多いため、技術部内に、従来からのMICO技術部を改称・強化した「マイクロ波応用技術部」を設定し、当重点プロジェクトの製品開発に当たらせるとともに、当社の基盤技術であるマイクロウェーブ技術のさらなる深耕・蓄積を目指すこととしました。
- ・MICO事業については、放送／通信メディアが高周波化するのに先駆けて、マイクロウェーブ技術の確立・蓄積並びに高周波系コンポーネントの事業化を目指して1986年に設立し、衛星放送（BS/CS）用受信機器ビジネス、衛星通信（VSAT）用送受信機器ビジネス、自動車用高速道路料金自動收受（ETC/ERP）システム向けアンテナ・RFユニットビジネス等を通じて『マイクロウェーブのヨコオ』としての市場地位確立に貢献してきましたが、現状では当社の全ての事業ドメインにおいて、高周波系コンポーネント事業が展開されており、またマイクロウェーブ技術もコア技術として定着しているため、他事業部に発展的に集約することとしました。

■人事異動（役員含む）

発令：2002年10月1日

新 職	（ 旧 職 ）	継 続 職	氏 名
事業企画室 無線通信事業進化テーマ担当	事業本部 MICO 事業部長	取締役	高倉 稔
事業企画室 VCCS 事業進化テーマ担当	事業本部 VCCS 事業部長	執行役員	西迫 義人
事業企画室 回路検査用コネクタ事業進化テーマ担当		海外営業部 次長	木村 伸司
マイクロ波応用技術部長	MICO 技術部長		吉田 卓斗
事業本部 VCCS 事業部長	事業本部 VCCS 事業部 中部営業所長	（部長）	横尾 健司
ヨコオアメリカ M.D.		執行役員 経理部長	金井 輝夫

★本件に関するお問い合わせ先

人事部 広報

TEL: 03-3916-3111

以 上